

1/19 Hirado City Photo News  
平戸のひらめを地元の皆さんに



1月20日から3月末まで開催されている「平戸ひらめまつり」を前に、志々伎漁協で「平戸ひらめ初出荷式」が行われました。  
この日は、志々伎漁協の後藤正喜組合長や平戸観光協会の藤澤美好会長のあいさつなどが行われ、その後、活魚車の水槽に積まれた平戸ひらめが、市内の飲食店や宿泊施設に向けて、出発していきましました。  
後藤組合長は「子どもの魚離れが進んでいるが、旬を迎えたおいしいひらめを食べて、地元で取れる魚に興味をもってほしい」と話しました。

1/15 Hirado City Photo News  
タスキをゴールに届ける



「第47回平戸縦断駅伝大会」(宮の浦バス停前～平戸文化センター、7区間42km)が市内外から30チームが参加のもと開催されました。  
この日は一段と冷えて、身を切るような寒さでしたが、選手の皆さんは、沿道から送られる温かい声援を受けながら、最後までタスキをつなぎゴールを目指しました。  
各部門の優勝チームとタイムは次のとおりです。  
【一般市内の部】平戸消防A 2時間40分50秒  
【一般フリーの部】陸自4施設大隊 2時間16分46秒  
【高校の部】松浦高校 2時間19分01秒

1/5 Hirado City Photo News  
防火意識を新たに



「平戸文化センター」一帯で「平戸市消防出初式」が開催され、市内30個分団の「消防団員」や「婦人防火クラブ員」「消防職員」など約900人が参加しました。  
式では、まず分列行進が行われ、その後大ホールに会場を移し式典が開催。永年勤続功労表彰や退職消防団員、防火水槽用地提供者などに感謝状が贈られました。  
式典後には、服装点検・機械器具点検、消防車両によるパレードや平戸港へ向けて一斉放水が行われ、防火意識を新たにしました。

1/22 Hirado City Photo News  
柔道の真髄を学ぶ



平戸文化センター大ホールで「講道館青少年育成講習会」が開催されました。(公財)講道館は、「柔道の父」といわれる故・嘉納治五郎氏によって創設された「柔道の総本山」とされる組織です。今回は「講道館柔道の真の理解」と「柔道を通し心身の健全育成」を目的として行われました。  
講習会では、上村春樹(モントリオールオリンピック金メダリスト)館長自ら指導を行い、柔道の基本や、試合で使える技などを伝えました。市内外から参加した約170人の小中学生は、自分の技にしようと熱心に聞き入っていました。

1/22 Hirado City Photo News  
冬場の走りこみの成果を見せる



田平町の久吹ダム周回コースで「平成28年度第1回平戸市中学校部活動対抗駅伝大会」が、市内すべての中学校から、男子27チーム、女子19チームの計46チーム220人、タイムレース22人の総勢242人が参加し開催されました。  
選手たちは、それぞれの部活動で冬場に走りこんだ成果を見せようと、部員が一致団結して優勝に向けタスキをつなぎました。  
各部門の優勝チームは次のとおりです。  
【男子の部】田平中学校陸上部A  
【女子の部】田平中学校陸上部

1/8 Hirado City Photo News  
光と音のコラボレーション



県立田平公園で「平戸一番音楽祭 in 光のフェスタ」が開催されました。  
昨年からの光のフェスタで開催されている音楽イベントで、今年も地元出身のシンガーソングライターやプロのミュージシャンによる野外ライブが行われ、会場は幻想的な光と音の空間に包まれていました。  
また、会場ではオリジナルカレーや温かいスープなどが販売され、訪れたお客さんは寒空の下、食べ物を堪能しながら、美しい音楽に耳を傾けていました。

12/28 Hirado City Photo News  
「キャプテン翼」ゆかりの地へ



人気漫画「キャプテン翼」の作者、高橋陽一さんの出身地、東京都葛飾区で行われる「キャプテン翼CUPかつしか2017」に出場する平戸市選抜チームが市長を表敬訪問しました。  
この大会は「キャプテン翼」の中に登場するゆかりのチームなどを招待し行われ、作中に登場する「比良戸中」は平戸市をモデルにしたもので、その縁もあって招待されました。  
5つの小学校から選抜された16人は、1月7日・8日に開催された大会に参加し、全国のチームと熱戦を繰り広げ、親睦を深めてきました。





全国大会、県内各種大会など  
**受賞・入賞おめでとうございます**  
 昨年末に行われた全国大会において、大島中学校の生徒が、3年連続となる上位入賞を達成しました。併せて、各種大会、コンクールなどにおいて、日ごろの取り組みや練習の成果が認められ、素晴らしい賞を受賞された個人・団体の皆さんを紹介します。



▼第4回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール(規定曲部門)

準優勝

大島中学校

「Team大島19」



▼第62回子ども県展(版画の部) **長崎県知事賞**

山田小学校5年 田中 直継くん



▼MOA美術館長崎県児童作品展(書写の部) **MOA美術館奨励賞**  
 ▼第55回伊勢神宮奉納書道展 **伊勢市長賞**

津吉小学校5年 小山 晴華さん



▼MOA美術館長崎県児童作品展(絵画の部) **MOA美術館奨励賞**

堤小学校4年 島田 大誠くん

▼長崎県学校保健会表彰



「学校保健の部」 **優秀校**  
 度島小・中学校



「学校保健の部」・「よい歯の学校の部」 **優秀校**  
 田平南小学校

1/1 Hirado City Photo News  
**いつまでもお元気で 祝100歳**



大島村の北原トキさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が青洲会病院を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

大野町生まれのトキさんは、当時の大島村役場で働く夫を支えながら、和服を作る仕事をして暮らしていました。趣味は、婦人会で旅行に行くことで、退職してからは大島村で夫とゆっくり過ごしていました。現在は、体調が良い時などは、リハビリに励んでいます。お祝い式では、職員の人たちに囲まれ、にっこりと嬉しそうに微笑んでいました。

12/27 Hirado City Photo News  
**たくさんの人に祝福されて**



大島村の川下チヨ子さんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が入所先の田平ホームを訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

愛媛県生まれのチヨ子さんは、主婦として夫を支えながら、得意の裁縫で子どもの洋服を仕立てたりして過ごしていました。夫の退職後は大島村で、趣味の三味線や日本舞踊を楽しんでいました。平成27年から、田平ホームに入所し、友人たちとゆっくり過ごしています。お祝い式では、友人や職員、入所者の人たちに囲まれ、嬉しそうに微笑んでいました。

1/6 Hirado City Photo News  
**生涯現役ですこやかに**



生月町の西ツギさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が自宅を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

生月町生まれのツギさんは、夫婦2人で6人の子どもを育てました。昔から畑仕事や夜釣りが趣味で、今でも定期的に畑に草取りに行っているそうです。現在は、三女のちはるさんの家に一緒に住んでおり、家族仲良く暮らしています。お祝い式では、たくさんのご家族に祝福され「寒い中ありがとうございました」と涙ぐみながら、喜んでいました。

1/2 Hirado City Photo News  
**祝100歳おめでとうございます**



大川原町の大石ウメさんが100歳のお誕生日を迎えられ、黒田市長が入所先の平戸荘を訪れ、花束と記念品を贈り長寿を祝いました。

大川原町生まれのウメさんは、夫の仕事の都合で日本各地を転々としながら、7人の子どもを育てました。その後、平成28年に平戸荘に入所し、ご友人と話をしたり、歌を歌ったりして過ごしています。

お祝い式では、職員や入所者の人たちに祝福され「ご丁寧にあつたありがとうございます」と涙を流して喜んでいました。